

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
高度管理医療機器 水酸化カルシウム系窩洞裏装材 16182000

ダイカル

【禁忌・禁止】

水酸化カルシウム材料に対し発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本材は下記により構成される。

—	形状	成分
ベース ペースト	ペースト状	ジサリチル酸ブチレングリコール、酸化亜鉛、リン酸カルシウム、タングステン酸カルシウム、他
キャタリスト ペースト	ペースト状	N-エチル- <i>dp</i> トルエンスルホンアミド、水酸化カルシウム、酸化亜鉛、二酸化チタン、他

色調：アイボリー、デンチン

付属品：練和紙

仕様

粉液比（ベース/キャタリスト）	1.17: 1.00
練和時間	10 秒以内
硬化時間	2～3 分(21℃)

【使用目的又は効果】

本材は、窩洞の覆髄材及び充填材料のベースやライナーとして使用される水酸化カルシウム系窩洞裏装材である。

【使用方法等】

1. 形成後、窩洞は乾燥させてください。
2. ベースとキャタリストを付属の練和紙に同量、出してください。
3. 直ちにダイカル充填器（歯科用充填器、別売）で均一な色調になるまで十分に練和します。
4. 通常、練和は 10 秒以内に済ませ、直ちに窩洞に填入してください。
5. 過剰に填入、あるいは付着したダイカルは、スプーン型エキスカベーター、又はバーで除去してください。

[使用方法等に関連する使用上の注意]

1. 使用後は、必ずキャップを締めること。
2. ペーストが湿気に触れないよう注意すること。
3. 練和時に、過剰練和はさけること。また、適切な性能を維持するため、硬化時間を調整する目的でキャタリストの量を加減しないこと。
4. 窩洞に充填するとき、多量の練和泥を 1 回で填入しないこと。
5. 口腔内では湿度と体温の関係から、早く硬化することがあるため注意すること。
硬化時間は湿度と温度によって影響を受けるため、冷蔵庫から取り出したら、室温に戻してから使用すること。

【使用上の注意】

1. 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）
 - (1) 水酸化カルシウム材料に対し発疹、皮膚炎などの過敏症がないことを確認すること。
 - (2) 本材の使用により発疹などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

2. 重要な基本的注意

- (1) 本材及び練和物は、口腔軟組織や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。付着した場合には、すぐに綿球などで拭いた後、流水で洗浄すること。万一目にはいった場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。
- (2) 流動性を維持し、ダイカル本来の性質を高めるため、防湿下で使用する。
- (3) 他の製品と混用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

[保管の条件]

1. 本材は、直射日光や高温多湿を避けて室温以下で保管すること。
2. 本材は歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[有効期間]

本材は、包装に記載の有効期間までに使用すること。
「記載の有効期間は製造業者データによる。」

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 デンツプライシロナ株式会社
製造国 アメリカ合衆国
製造業者 デンツプライ コーク社
DENTSPLY Caulk

[問い合わせ窓口]

カスタマーサービス
電話番号 0120-789-123